

できたらやっておきたい点検

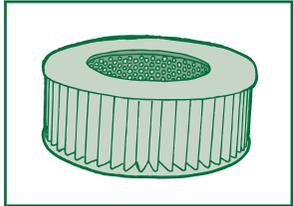
●**点火プラグ**
点火ポイントにススがたまっていませんか。たまっていたら、サンドペーパーで磨いてください。逆に白金プラグの場合はメンテナンフリーなので、柔らかい布で拭くぐらいにしておきましょう。



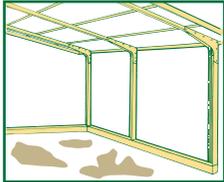
●**ハンドル(ステアリング)**
停車しているときにハンドルを左右に回してみても動き具合を確認してください。左右に少し動くぐらい(10~15cmぐらい)がちょうどよく、まったく動かないか、動きすぎる場合は、異常がありますので、セキチューオートウェイまでお越しください。



●**エアークリーナー**
エアークリーナー・エレメントは自分で交換できますので、エレメントに汚れがたくさん付着していたら交換しましょう。(目安は走行1万~1万5千kmぐらいです)



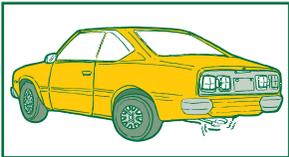
●**オイル漏れ**
いつも駐車している場所に油污れがないかチェックしてください。油污れがある場合は、どこかのオイルが漏れている可能性が大きいので、すぐにセキチューオートウェイで点検してください。



●**ファンベルトのゆるみ**
ファンベルトを指で押してみても、たわみすぎた場合はセキチューオートウェイで点検してください。古くなっているようでしたら早めに交換した方がいいでしょう。



●**マフラーのがたつき**
マフラーの取り付け部分のネジがゆるんでいると走行中にガタガタという音がしますので、点検して、締め直すかセキチューオートウェイで点検してください。



定期点検と車検の違い

定期点検は、車の健康状態をチェックし、悪いところがあれば整備、交換することで、車検は、車が国の基準(安全面や公害規制など)に合っているかどうかを、定められた業者(人)がチェックするものです。(セキチューオートウェイでも車検を受けつけていますのでお気軽にご相談ください。実施していない店舗もありますのでご確認ください)

ここがポイント!

環境にやさしいドライブをしよう

エコドライブのすすめ

- 余分な荷物は乗せない
10kgの不要な荷物を乗せて50km走ると燃料約15ccがムダ。
- 急発進、急加速はしない
1回で約11~17ccがムダ。
- 空ぶかしをしない
1回で約6ccのムダ。
- アイドリング・ストップ
5分間のアイドリングで約65ccのムダ。
- 計画を立てよう
道に迷って10分余計に走ると約350ccのムダ。
- 空気圧を適正に
0.5kg/cm²減のタイヤで50km走ると約150ccのムダ。



※上記は(社)日本自動車工業会調べ(2000cc乗用車[AT])の燃費=11.7km/ℓ(10・15モード)をベースに計算しています。

サービスのご案内



配送・ベカン便 切り売り商品 修理

●クレジットもご利用になれます。



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり



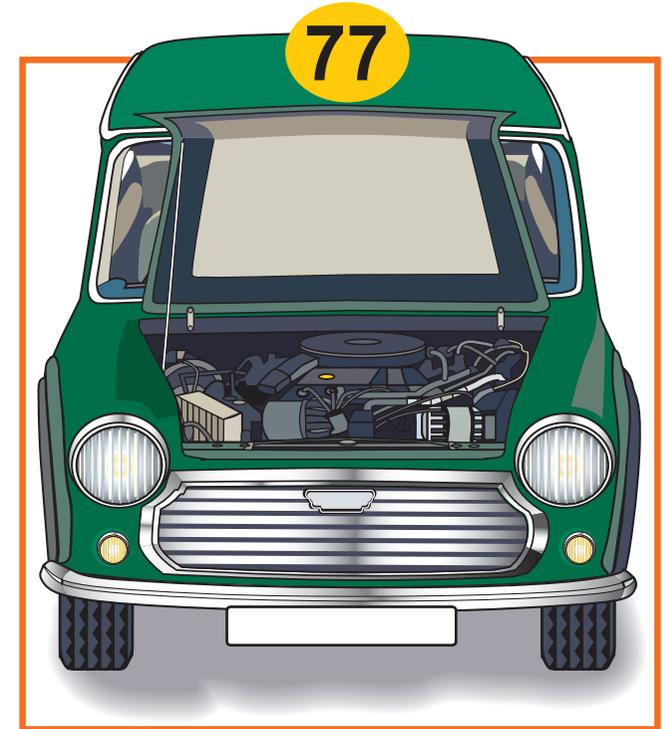
制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

ユーザー責任の愛車点検

自分でやってみよう!

セキチュー
How to D.I.Y



以前の法律の改正で6ヶ月点検の義務がなくなりましたが、点検しなくてもいいというわけではありません。ユーザーの責任で、ユーザー自らが行うように定められているのです。ユーザーがしなければならぬ日常の点検は結構たくさんありますが、どれも簡単にできることばかりですので、自分の車をよく知っておくためにもぜひ行うようにして、自分でできる交換や修理は自分でやるようにしましょう。ここでは、ユーザーが自分でやらなければならないとされている点検を項目別に紹介していきます。

Do it Yourself & Save

ユーザーが行わなければならない日常点検17項目

表の見方

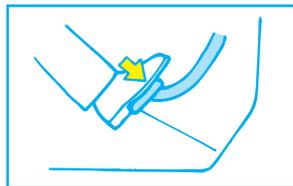
- ★…………自分で交換か補充またはきれいにしましょう。
- ★★…………早めにセキチュー・オート・ウェイに来てください。
- ★★★…………すぐにディーラーか修理工場に連絡しましょう。

ブレーキ

ブレーキペダルの遊び

ブレーキを踏んだとき、床板との間(踏み残りしろ)が適当にあり、ブレーキのききが充分であることを確認してください。

いつもと違うようでしたら……………★★★



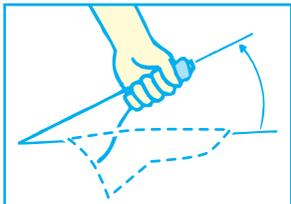
ブレーキ液

ブレーキ液のリザーバータンクを見て、液量が上限ラインと下限ラインの間にあるかどうかを見ます。液量が下限ライン近くになっていたら……………★★★



パーキングブレーキの引きしり

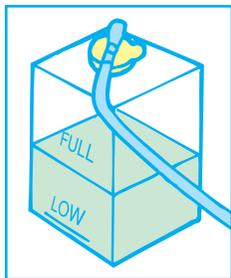
パーキングブレーキをいっぱい引いたときの引きしりを点検します。引きしりが多すぎたり、少なすぎたりしたら……………★★★



エンジン

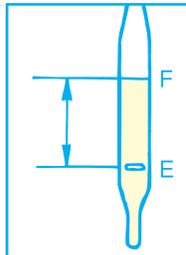
冷却水の量

ラジエーターのとなりについているリザーバー・タンクの冷却水の量が上限ラインと下限ラインの間にあるかどうかを見ます。下回っていたら……………★★



オイルの量

エンジンをかける前に、エンジンについているオイル・レベル・ゲージを引き出してその量が上限ラインと下限ラインの間にあるか、汚れていないかどうかをチェックします。汚れていたり、下限ラインに近かったら……………★★



かかり具合

エンジンをかけてみて、すぐにかかるとか、異常な音がしないかなどをチェックします。かかりにくかったら……………★★ 変な音がしたら……………★★★



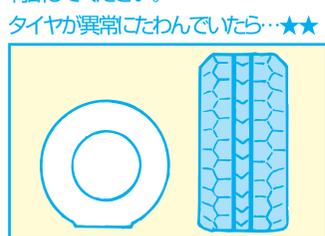
アイドリングの状態

アイドリングのとき、なめらかに回転しているかどうか、アクセルを徐々に踏んでいったときの回転状態をチェックします。ノッキングするとき……………★★★

タイヤ

空気圧

空気圧が適当かどうか点検します。空気圧を調べるゲージがないときは、タイヤの接地部分のたわみ具合を見て判断してください。タイヤが異常にたわんでいたら……………★★



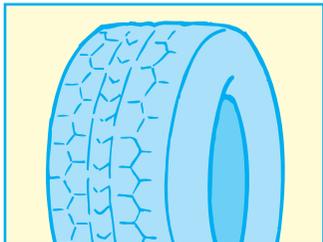
亀裂や損傷

クギや石などが刺さっていないかどうかチェックします。クギが刺さっていたら……………★★★



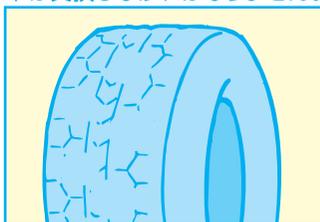
磨耗状態

異常に摩耗していないかどうかチェックします。変に片減りしていたら……………★★



スリップサイン

タイヤには必ず溝の深さを示すスリップ・サイン(安全マーク)があります。このサインが現われたらタイヤは交換しなければなりません。



バッテリー

液の量

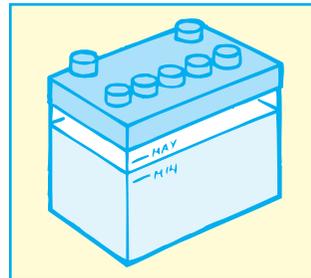
バッテリーの液量がMAXとMINの間にあるかどうかチェックします。

MINの下になっていたら……………★★

ターミナル

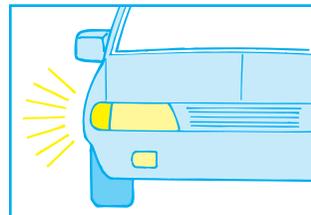
サビたり汚れたりしていないかチェックします。

サビていたり汚れていたら……………★★



ライト

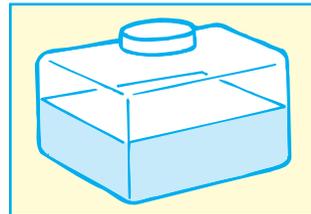
ライトやウインカーの点滅 エンジンスイッチを入れてからヘッド・ランプやウインカー、ブレーキ・ランプ等のランプ類がちゃんと点滅するかどうかチェックします。またレンズが汚れていないどうかも見てください。切れている場合……………★★



ワイパー

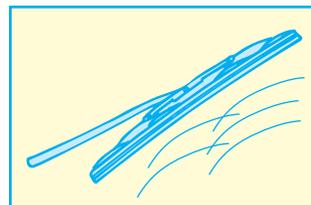
ウォッシャー液

ウォッシャー・タンクに適量入っているかどうか見てください。また実際に噴射してみてもちゃんと噴射するかどうか確認してください。タンクがほとんど空っぽに近いとき……………★★ 噴射しなかったり、角度や量が違っていたら……………★★★



ワイパーのビビリ

ワイパーのスイッチを入れて、異常がないかどうか、ゴムがすり減っていないかなどをチェックします。ビビったり、ゴムがすり減っていたら……………★★



走行中の異常

前日の走行時の異常

前日または前回、走行して入るときに何か異常がなかったかどうかを確認します。

異常があった場合……………★★★